



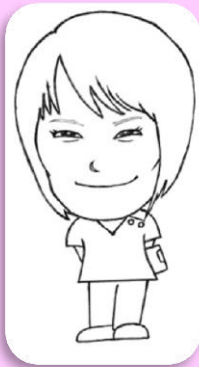
認定看護師通信



仲間が増えました

2013年7月発行
Vol.5

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 寺本 清美



脳卒中リハビリ看護が認定看護師として特定されたのは2008年2月と最近です。今回第21回認定看護師認定審査に無事合格し、脳卒中リハビリテーション看護認定看護師とし、活動できることになりました。脳卒中は日本人の死因第4位、寝たきりになる原因の第1位を占めています。人口の高齢化に伴い脳卒中患者数の増加が予測されます。脳卒中患者の発症直後から在宅におけるまで、その人らしい生活の再構築に向けて、質の高い看護実践を行うことです。脳卒中患者に早期からのリハビリテーションは、チームによって集中的に行うことで、効果が高いことも明らかであります。そこで、急性期から患者さまの生活背景を把握して、障害をもってその人らしい生活を送れるように、「心を動かす・身体を動かす・チームを動かす」ことを目標に活動していきたいと思えます。

感染管理認定看護師 船原 初美

感染管理認定看護師は医療施設を利用する患者さん、ご家族、訪問者はもちろん、現場で働くすべての人々を感染源から守ることが主な役割となります。具体的には、医療関連感染サーベイランスの実施、施設の状況にあった効果的な感染防止対策の立案・実施、施設内のすべての人々の職業感染の防止、感染に関わる指導・相談、感染予防・管理の視点からのファシリティ・マネジメントの推進などを行います。皆さまとともに感染対策の向上に努めていきたいと思えます。



最近の活動

月/1回玉名地域保健医療センターで、褥瘡の勉強会をしています。褥瘡対策委員さんが集まり、熱心に学習されています。当院では、褥瘡を早期に発見することを超え“早期に予測し予防する”段階に入ってきました。これも、皆さんの意識が高まりケアの質が向上してきたことを日々感じています。また、今月末は地域の医療関係者の方々に、高齢者ケアと題し、救急看護CNと共同し学習会を開催します。院内の方々もよろしければご参加くださいませ。このように、地域の方々に向け少しずつ活動を拡げつつ、院内の活動に頑張っています。

担当：皮膚・排泄ケア 松北